

フォト・ニュース



高城神社

2月3日 節分「豆まき」

高城神社と妻沼聖天山で、節分の豆まきが行われました。



妻沼聖天山

2月7日 だるま市

星川通りで、毎年恒例のだるま市が行われました。



2月3日
愛媛いよかん大使が表敬訪問

愛媛県産いよかんのPRのため熊谷市を訪れた「愛媛いよかん大使」が、富岡市長を表敬訪問しました。



2月6日
(有)メロードが第1回「さいたま輝き荻野吟子賞」受賞を報告

(有)メロードが、男女共同参画の推進に寄与した団体として、第1回「さいたま輝き荻野吟子賞」を受賞し、富岡市長を表敬訪問しました。

(有)メロードは、女性による起業グループで、「道の駅めぬま」で活動し、地域の活性化に貢献しています。



1月21日-吉見小学校区-

1月21日・2月4日
ハートフル・ミーティングが開催されました

新熊谷市として初めてのハートフル・ミーティングが大里地区と妻沼地区で開催されました。



2月4日-秦小学校区

1月28日
第26回フォーラムくまがや2006

文化会館で、「21世紀の子どもたちのために」をテーマにタケカワ ユキヒデ氏による講演会が開催されました。



2月10日～13日
沖縄県南城市(旧大里村)との小学生交流事業

沖縄県南城市から12人の児童が4日間のホームステイに訪れ、合併後初めての小学生交流事業が開催されました。



1月26日～30日
第31回公募熊谷市勤労者文化展

八木橋百貨店カトリアホールで、絵画・書・手工芸・彫刻の力作287点が展示されました。



2月6日～10日 夢いっぱいアート展

市役所1階のロビーで、市内小・中学校特殊学級と近隣の養護学校に通う児童・生徒などの作品展が開催されました。

くまがや 見る聞く歩く 東西南北



千代鶴姫(中央公園)

見事な桜が華やかな彩りを見せま



妻沼聖天山

大麻生の桜堤と平行して秩父鉄道のS.L.「パレオエクスプレス」が走ります。ここでは桜並木をバックにS.L.を撮るとカメラを構える人の姿も見られます。

大麻生の桜堤

大麻生



大麻生の桜堤

市役所隣の中央公園では、京都円山公園のシダレザクラの孫にあたる2本のシダレザクラが、美しい花を咲かせます。熊谷次郎直実の姫の名前を取ってそれぞれ「玉津留姫」「千代鶴姫」と名づけられています。

中央公園

宮町



玉津留姫(中央公園)

妻沼聖天山

妻沼

日本三大聖天の一つとして知られる妻沼聖天山。歓喜院周辺にも桜が咲きま

すが、境内の一角にある平和の塔前でも

和田吉野川の右岸にある桜リパーク。園内には鮮やかな桜の木々が並びます。

桜リパーク

相上・玉作



別府沼公園



桜リパーク



こちらにも桜がきれいです
熊谷運動公園(小島)、航空自衛隊熊谷基地(拾六間)、さくら公園(妻沼)、常光院(上中条)、右上寺(鎌倉町)、根岸家長屋門(青山)、南運動場市営野球場(伊勢町)、吉見小学校(箕輪)、立正大学(万吉)、緑道(妻沼)など



万平公園

「一目千本」と言われるほど壮観な熊谷桜堤。約2kmにわたり、約500本のソメイヨシノが見事な花のトンネルを作ります。平成2(1990)年には、「さくら名所100選」に選定されました。

熊谷桜堤

河原町・桜木町

万平公園

万平町

春といえばやっぱり桜。桜の開花に春の訪れを感じる方も多いのではないのでしょうか。熊谷には素晴らしい桜がたくさんありますが、今回はその名所のいくつかを紹介いたします。

もつすぐ、さくら季節 お花見に出かけませんか



熊谷桜堤

文化を守り、次の世代へ

根岸 友憲さん（青山）

歴史を引き継ぐ使命

根岸家は、江戸時代の中ごろには甲山村や箕輪村の名主を代々つとめ、17代400年という歴史がありましたが、私たちの家を守り立てようという地域の皆さんがいたからこそだと思いませんね。また、歴史や文化を守っていくということは、古い考えに縛られるのではなく、次に何をしたいかなければならないのが重要なんです。

私自身 根岸家に生まれ、先祖が遺したものを受け継いでいくことが決められた運命だと思えます。文化財等を広く公開し研究していかなければならないと思っています。そのため平成14年に大里コミュニティセンターで開催された「特別展 根岸友山・武香の軌跡」をきっかけに、顕彰会が発足し約220人の会員で年1回の顕彰会を行っています。歴史を研究するにあたりあらゆる角度から見つめ、真実に近いものを導き出し

ていこうと思いません。歴史や文化といったものは絶やすのは簡単ですが、続けていくのは難しいことなんです。文化の大切さを広めて、新熊谷市になり、私は熊谷市文化財保護審議会委員に委嘱されました。そこで私は、文化の大切さを広く訴えていきたいと考えています。誰でも参加できるような伝統行事を残し、文化を肌で感じるような機会を多くもつけることが大切ではないでしょうか。

また、私の家の家訓に「知足」という言葉があります。この言葉は「欲というものは深くきりがありません。自分自身が満足するとう気持ちを知ることが大切だ」ということです。欲に駆られるのではなく、ここで満足したという気持ちを知ることが大切だと思います。一人ひとりの力は小さいものですが、たくさんの方と協力し、より良い文化を創っていききたいです。



大正時代の建築である玄関の前で



今月の料理人は小八林の
松本清野さん

地場産野菜で Oh!フレッシュ クッキング

栄養バランスのとれた 大豆の煮豆

材料

大豆.....3カップ
ニンジン.....2本(大)
ゴボウ.....1本(小)
煮干し(小)...150g

調味料
砂糖.....80g
醤油.....100cc
酒.....少々

作り方

- ①大豆は洗って一晩水につけておく。
- ②つけておいた水で大豆を柔らかくなるまで煮る。(途中で火を止めて一時間位冷ましてから、また火にかける。)
- ③大豆を冷ましている間にニンジン、ゴボウ、煮干しを加えて火にかけ、沸騰しないうちに

調味料を加え、野菜が柔らかくなるまで弱火で煮含めたら出来上がり。
豆がシワになるのを防ぐため、煮汁があるうちに火を止めると良いです。



農業振興課
☎内線 442

人口と世帯 平成18年2月1日現在(対前月比)
人口 194,891人(-196) 男 97,791人(-163) 女 97,100人(-33) 世帯 74,407世帯(-87)

「市報くまがや」は、自治会や区を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。URL <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> 「市報くまがや」は毎月1日(原則)に発行します。